

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 14号)

平成31年 2月18日発行
 兵庫のみ研究所

大型珪藻コシノディスカスは減少しており、全般に珪藻の発生量は少ない状況です。今回調査は上げ潮時ということもあり、大阪湾から流入する海水の影響が二見漁場東部まで見られ、その海域で窒素は2~3 $\mu\text{g-at/L}$ の値でした。一方、二見漁場西部以西の海域では一部を除き、窒素は1 $\mu\text{g-at/L}$ 前後の低い値となっています。

(水温) 漁場内平均10.2℃。平年比1.7℃、昨年比3.1℃それぞれ高い。(塩分) 平均31.93psu。前回(31.50)より0.43psu高い。

(栄養塩、珪藻) 加古川以西において、コシノディスカスは海水1Lあたり100~150細胞と減少しているが小型のキートセロスが多く、窒素は1 $\mu\text{g-at/L}$ 以下であった。またこの西部海域ではユーカンピアの群体が確認され始めた。二見以東でもコシノディスカスは散見される程度にまで減少しており、それ以外の珪藻はほとんど確認されない。気象情報によると明日は雨天の予報となっており、まとまった降雨による漁場への栄養塩供給が望まれる。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	9.6	10.2	8.5	7.1
窒素	4.2	2.9	2.4	2.6
リン	0.39	0.31	0.30	0.33

(2/12) (2/16)

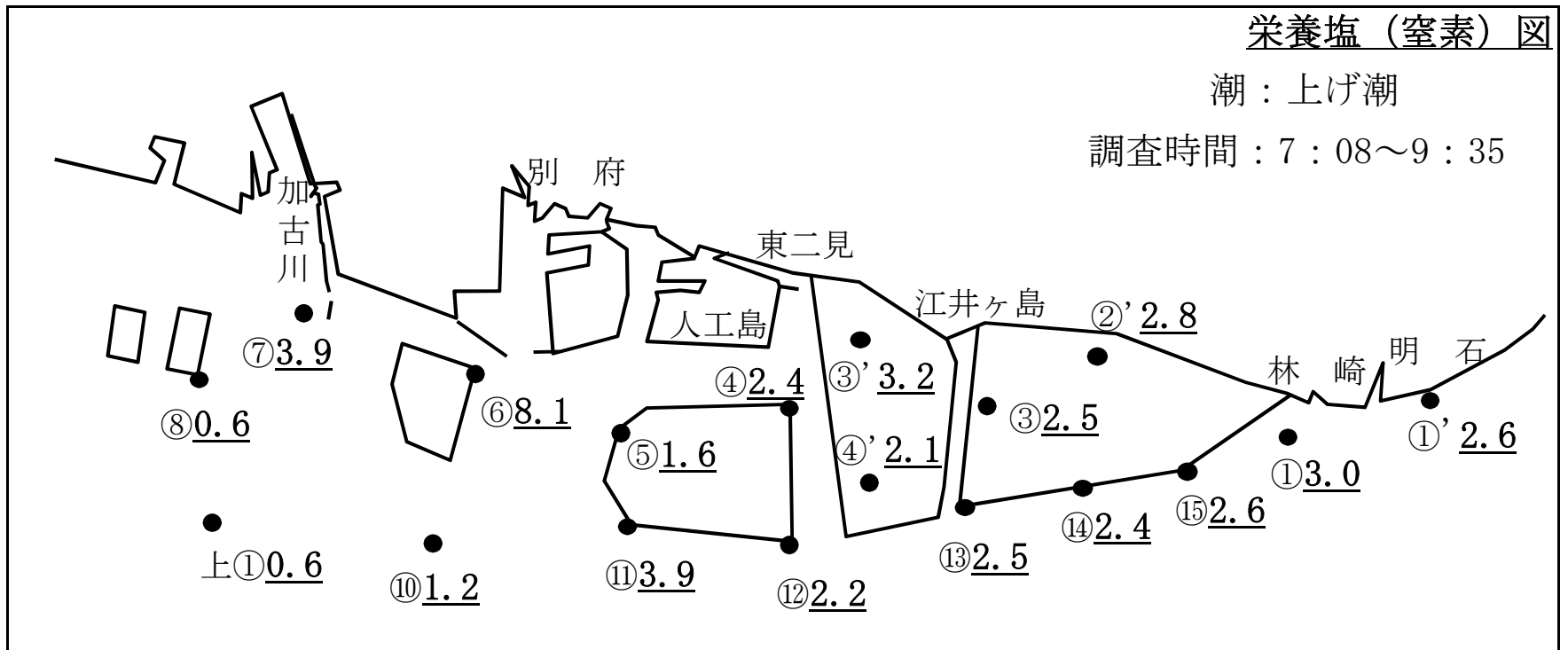
西播地先					
伊保地	水温	9.5℃	伊保沖	水温	9.6℃
	窒素	0.6		窒素	1.5
	リン	0.17		リン	0.17
白浜地	水温	9.5℃	白浜沖	水温	9.6℃
	窒素	0.8		窒素	0.7
	リン	0.14		リン	0.15

平成31年 2月18日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:08~9:35



水温図

